

事業所名 グループホーム ひなたほっこ

作成日: 令和 1 年 6 月 20 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	老人会、運営推進会議、自治会、認知症カフェ等地域との交流はあるが、コミュニケーションがとれる入居者が中心となってしまう。	地域の方に認知症について理解を深めていただける活動を行う。認知症が重度になっても地域の方と関われる環境作りを行う。	ひなたほっこ・ほのほので2ヶ月に一度認知症カフェを開催しているので、認知症の啓発活動を行っていく。その中で認知症が重度の方についての理解を深めていく。	12 か月
2	18.21	利用者の認知症の程度やADL、性格や生活歴によって活動量やコミュニケーションに差が生じる。	利用者全員が参加できるようなレクリエーションや外出できる環境を整える。	散歩やテレビ体操、ボール転がし、合唱等皆が参加できるレクリエーションの実施。またボランティア制度を活用して、ボランティアさんの働きの鑑賞やボランティアさんに参加していただき利用者全員が外出できる環境を作っていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月